

モントリオール市警察管轄地域 2022年犯罪発生統計

2023 年6月 モントリオール市警公表値

■ 主な罪種別刑法犯等発生件数(2017年~2022 年)

	2017	2018	2019	2020	2021	2022	平均増減率 (過去5年)
殺人	24	32	25	25	37	41	+43.4%
殺人未遂	89	106	122	131	139	100	-14.8%
暴行・傷害	10,421	10,918	13,275	12,970	14,233	15,818	+27.9%
性的暴行	1,828	1,879	1,957	1,797	2,365	2,208	+12.4%
軽窃盗	24,846	24,298	23,879	18,806	19,473	23,754	+6.7%
自動車・オートバイ盗	4,816	4,345	4,321	4,789	6,527	9,583	+93.2%
強盗	2,511	2,252	2,387	1,983	2,102	2,468	+9.8%
住居侵入(含空き巣)	9,168	7,415	6,994	6,067	5,072	6,306	-9.2%
詐欺	6,802	7,401	9,417	9,048	8,618	9,420	+14.1%
器物損壊	7,280	6,419	6,159	5,875	5,797	6,065	-3.8%
薬物事犯	3,164	2,726	2,083	1,844	1,683	1,602	-30.3%
銃器関連違反	501	436	344	251	376	433	+13.5%

■ 銃器の関係する犯罪の発生件数

* 被害者数	2021	2022	増減率
殺人	17(19)*	18(21)*	+5.8%
殺人未遂	52(71)*	44(60)*	-15.4%
発砲	144	128	-11.1%

○ 2022 年の犯罪総件数は、101,052 件で、過去 5 年の平均から 4.4%上昇した。刑法犯は 13.6%上昇し、身体犯は 21.6%、財産犯は 13.3%の上昇となる。

○ 2022 年の発砲件数は、前年と比べて減少したものの、銃器を使用した殺人事件は、大幅に増加した昨年よりも更に増加する結果となった。

○ 民族、国籍等に対するヘイトと性別に対するヘイトが増加。アジア人をターゲットとしたものは特に大きな増減は見せていない。

■ ヘイト犯罪等発生

ヘイト犯罪	2021	2022	増減率
民族、国籍、肌の色	100	118	+18.0%
言語	0	4	+400.0%
宗教	69	50	-27.5%
性別	4	13	+225.0%
年齢	0	0	—
性的指向、ジェンダー	18	20	+11.1%
新規移住、移民等		1	—
その他	3	4	+33.3%
合計	194	212	+9.3%

ヘイト事案**	2021	2022	増減率
民族、国籍、肌の色	51	35	-31.4%
言語	1	0	-100.0%
宗教	40	21	-47.5%
性別	3	6	+100.0%
年齢	1	0	-100.0%
性的指向、ジェンダー	7	9	+28.6%
新規移住、移民等		1	—
その他	1	0	-100.0%
合計	104	72	-30.8%

**ヘイト事案とは、犯罪を構成するに至らない事案